

銀行名	筑波銀行
タイトル	外部機関との連携による再生支援
取組み内容	【動機（経緯）】 ・ 当行メイン取引先である廃棄物処理事業者であるA社は、過去の投資の失敗による不良資産を内包するとともに、経営管理体制の未整備により経費のコントロールが出来なかったことなどから連続赤字を計上し、多額の債務超過に陥りました。 ・ 当行では返済額軽減による金融支援を実施し、継続的なモニタリングによりA社の経営改善を支援してきました。一方で、A社自身も事業構造の改善に取り組み、黒字転換を果たすことに成功しました。A社は自助努力により一定の経営改善を果たしつつあるものの、経営資源不足から自社単独での計画書の策定は困難であったことから、当行は中小企業再生支援協議会の支援を要請し、経営改善計画書の策定支援を開始いたしました。 【取組み内容】 ・ A社は自助努力により一定の経営改善を果たしつつあるものの、経営資源不足から自社単独での計画書の策定は困難であったため、当行は今年度に中小企業再生支援協議会の支援を要請し、経営改善計画書の策定支援を開始いたしました。 ・ 経営改善計画において、A社のこれまでの経営改善への取り組みの効果を明らかにした上で課題を抽出したところ、債務超過が多額であり、その解消には長期を要すること、設備投資資金の不足から設備のリース料の負担が重くなっていること、老朽化している設備の入れ替えが必要となっていることが判明いたしました。 ・ そこで、当行では債務超過の解消と抜本的な経営改善を支援するために、既往債務20百万円を資本性借入金へと転換することとし、メイン行の支援姿勢を明確にした上で、日本政策金融公庫に協調支援を要請いたしました。その結果、同公庫の挑戦支援資本強化特例制度6百万円を活用するとともに、シニアローン導入7百万円の計13百万円による新たな設備投資を計画に織り込むことが出来ました。 ・ その後、計画は中小企業再生支援協議会の認定を受け、債権者調整を図り、全行の合意形成に至りました。 【成果（効果）】 ・ 本事例においては、日本政策金融公庫との連携により新たな設備投資を実施したことで収益性の改善にも繋がり、また、資本性借入金の活用による抜本的な事業再生支援により、地元中小企業の事業継続に貢献することが出来ました。 【取組み状況に対する評価および今後の課題】 ・ 資本性借入金については、平成23年度以降、累計で55件、1,951百万円を実行しております。債権の劣後化によって資金繰りの安定化を支援するとともに、企業の事業性を見極め、成長分野への投資に向けた資金調達手法を提案することで、事業の継続性を高めた事例であります。 ・ 地域の産業の活性化に向け外部連携で培った専門的知識の共有・活用等により各種情報提供を進め、抜本的な改善に向けた経営改善策をサポートしていくことが持続性のある関係維持につながることから、一層の連携強化を図ってまいります。

銀行名	筑波銀行
タイトル	保証協会との連携による再生支援
取組み内容	【動機（経緯）】 ・酒類の卸売・小売業を営む中小企業B。平成26年3月に外部専門家を活用し、D D S 27 百万円を金融支援策に含む経営改善計画を策定し、保証協会の経営サポート会議により金融機関調整を行いました。 ・計画策定以降、当行にてモニタリングを実施する中、当初は計画どおり順調な業績にて推移していたものの、B社の販売先となる飲食店の業績低迷や新規事業が計画通り進捗せず、返済計画の履行が困難な状況にありました。そのため、債務者および保証協会と協議した結果、修正計画を策定しました。 【取組み内容】 ・保証協会の専門家派遣事業を活用し、B社の事業性の把握と、今後の改善方針の検討を行い、改善策は従前の計画を踏襲する方針とし、売上増加策としてB社の強みである付加価値の高いキャラクター商品の販売強化や地元自治体と連携したイベント企画など、B社独自の取り組みを継続していく方針としました。 ・外部専門家により経営改善計画書を策定し、経営サポート会議を開催の上、現状のキャッシュフローに見合った返済計画の同意取り付けを行いました。 ・当行では悪化していた資金繰りの改善を図るため、保証協会と連携し経営サポート保証制度を活用し、新規資金8百万円の協調融資を検討いたしました。 【成果（効果）】 ・B社の改善に向けた取り組みを経営改善計画として再度明確にし、金融機関に提示したことで、各金融機関から返済計画に基づく返済見直しの支援を取り付け、新規融資も実行されたことで、B社の資金繰りが改善し、本業である営業活動に注力できるようになりました。 ・新たな改善策にも積極的に取り組んでおり、業界動向が低迷するなかでも、B社独自の商品やサービスを提供し差別化を図っております。今後も定期的なモニタリング実施により、B社の業況や資金繰りを把握し、B社と一体となって経営改善支援に取り組んでまいります。 【取組み状況に対する評価および今後の課題】 ・事業再生の可能性を事業性評価の観点から検証し、強みである当社独自の商品やサービスを提供するビジネスモデルの展開を進める内容を織り込んだ経営計画書を外部機関のサポートを活用し策定しました。 ・足元の不安定な資金繰りの改善のため、保証制度を利用した新規の与信の対応を実施し、資金繰り面でのサポートを行いました。 ・今後の定期的なモニタリング実施により、当社の業況推移や資金繰りおよび改善策の実施状況を把握し、更なる抜本的支援策の検討を進めるなど、当社と一体となって経営改善支援に取り組んでまいります。

銀行名	筑波銀行
タイトル	地元製品の海外展開支援
取組み内容	【動機（経緯）】 ・茨城県を代表する伝統工芸品であり、笠間市が掲げる「笠間市創生総合戦略」に基づき経済産業大臣指定伝統的工芸品に指定されている「笠間焼」の、海外販路開拓のサポートを通じて地方創生の実現の一助となるとともに、地域経済の活性化促進に寄与するために取組みを開始いたしました。 【取組み内容】 ○笠間焼協同組合が開発した笠間焼の炊飯土鍋「笠間釜右衛門」につきまして、以下の取組みをいたしました。 ・上海での個別商談会の組成、アテンド ・中国市場向けパッケージデザインの開発サポート ・中国語での笠間焼の紹介資料やDVDの作成サポート ・上海市内に販路を有する購入業者の紹介 【成果（効果）】 ・平成 28 年 1 月、都民銀商務諮詢（上海）有限公司の協力を得て、笠間市役所、笠間焼協同組合と上海に渡航し、業者と個別に炊飯土鍋「笠間釜右衛門」を使用したデモンストレーションによる商談を実施し、商談した上海の日本料理チェーン店において試験的に利用を開始しました。顧客の評判も上々とのことで、小ロットながら追加注文が入ってきているようです。 ・上海市内に販路を有する購入業者を紹介し、平成 28 年 3 月契約成立に繋がりました。 【取組み状況に対する評価および今後の課題】 ・地域に密着した地元金融機関として、地域振興に向け、笠間焼に限らず、取引先の優れた製品の販路拡大サポートを実施してまいります。

銀行名	筑波銀行
タイトル	地域ベンチャー企業の育成、支援機能強化
取組み内容	【動機（経緯）】 ・地域経済の発展の為には、地域における起業支援、ベンチャー育成、並びに地方創生事業の担い手企業等の育成が必要であり、これらの地域経済発展に貢献する企業に対し、創業期のリスクマネーを提供するため「つくば地域活性化ファンド」を設立、投資実行後は、当行グループの多様なネットワークを活用することで投資先の企業価値向上、持続的成長発展を支援し、地域経済発展に貢献してまいります。 【取組み内容】 ・つくば地区の大学発ベンチャーなど成長分野のベンチャー企業については、支援機関や大学との連携を図り、投資対象企業の発掘に取り組んでおります。 ・営業店の取引先で将来性のある分野で事業を展開する企業や、地域活性化に欠かせない事業を営む企業に対し、当ファンドに関する情報を提供し案件の発掘を行っております。 ・地方公共団体と情報を共有し、地方創生にかかわる起業ニーズを把握、案件のコーディネートに繋がっております。 ・営業店に対して本取組の重要性と情報収集の周知喚起を行っております。 【成果（効果）】 ・つくば地域活性化ファンドの1号案件として、地方創生に貢献するDMO事業体へ出資をしております。地域観光資源活用による地域活性化事業を資金的に支援するとともに、出資後は、当行のネットワークを生かした販路支援等を行っております。 ・大学発ベンチャーについて起業情報を把握し、起業支援に繋げてまいります。 ・つくば地区のベンチャー企業の資金ニーズを収集し、事業計画や将来ビジョン等検証し案件化を進めてまいります。 【取組み状況に対する評価および今後の課題】 ・平成28年1月29日に地方創生関連事業の創業を支援する目的として、「つくば地域活性化ファンド投資事業有限責任組合」を設立いたしました。 （第1号案件は、平成28年4月に出資） ・大学発ベンチャーの情報収集、資金ニーズを把握し、事業計画等の策定支援、起業支援に繋げてまいります。 ・営業店による情報収集活動の強化、並びに地域の支援機関や大学等との連携の強化が必要であると認識しております。

銀行名	筑波銀行																																											
タイトル	地域復興支援プロジェクト『あゆみ』の実践																																											
取組み内容	【動機（経緯）】 ・東日本大震災の発生を契機に、筑波銀行震災復興支援計画「地域復興支援プロジェクト『あゆみ』」を策定しております。 ・地域復興支援プロジェクト『あゆみ』においては、大きく3つのフレームワーク（復興再生支援・復興支援融資・復興支援ソリューション）に区分し、積極的な復興支援に関する取組みを実践しております。 ・特に自治体や外部機関、関連団体との連携を強化、被災自治体と復興協定を締結する中で具体的支援に取り組むこととしております。 【取組み内容】 ・自治体等外部機関と連携した取組み ＜協定締結による支援自治体＞（平成28年3月末現在） <table> <tr> <th>自治体等名</th><th>締結日</th><th>協定名・協定内容</th></tr> <tr> <td>北 茨 城 市</td><td>24.2.2</td><td>北茨城市の復興支援にかかる四者による包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>大 洗 町</td><td>24.4.2</td><td>大洗町の復興支援にかかる包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>茨 城 大 学</td><td>24.11.30</td><td>茨城大学と筑波銀行の連携協力にかかる協定（県北観光振興を通じた地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>常陸大宮市</td><td>25.2.6</td><td>常陸大宮市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>大 子 町</td><td>25.3.18</td><td>大子町の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>龍 ヶ 崎 市</td><td>25.4.3</td><td>龍ヶ崎市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>高 萩 市</td><td>25.4.8</td><td>高萩市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>常陸太田市</td><td>25.12.16</td><td>常陸太田市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>石 岡 市</td><td>26.6.30</td><td>石岡市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>かすみがうら市</td><td>27.4.2</td><td>かすみがうら市の地域振興に関する協定（まち・ひと・しごと創生法、地域活性化を主とした協定）</td></tr> <tr> <td>かすみがうら市・産業能率大学</td><td>28.1.26</td><td>かすみがうら市・産業能率大学・筑波銀行の連携協力にかかる協定（市の地域活性化と大学の人材育成を主とした協定）</td></tr> </table> ＊自治体との協定については、県内状況を勘案し、中長期的な視点に立つ中で「復旧・復興」から持続的な「地域振興」へのシフトを図っていく必要があることから、平成25年から26年は、震災復興条項を包含した「地域振興協定」として締結しました。27年以降は、地域振興、地方創生に重点を置いた「地域振興協定」として締結しております。 ＜主な取組み＞（平成28年3月末現在） <table> <tr> <th>自治体等名</th><th>実施時期</th><th>取組内容・効果等</th></tr> <tr> <td>北 茨 城 市</td><td>24. 2</td><td>北茨城市物産展の開催（水戸ドライブイン）</td></tr> </table>		自治体等名	締結日	協定名・協定内容	北 茨 城 市	24.2.2	北茨城市の復興支援にかかる四者による包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）	大 洗 町	24.4.2	大洗町の復興支援にかかる包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）	茨 城 大 学	24.11.30	茨城大学と筑波銀行の連携協力にかかる協定（県北観光振興を通じた地域活性化を主とした協定）	常陸大宮市	25.2.6	常陸大宮市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	大 子 町	25.3.18	大子町の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	龍 ヶ 崎 市	25.4.3	龍ヶ崎市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	高 萩 市	25.4.8	高萩市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	常陸太田市	25.12.16	常陸太田市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	石 岡 市	26.6.30	石岡市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）	かすみがうら市	27.4.2	かすみがうら市の地域振興に関する協定（まち・ひと・しごと創生法、地域活性化を主とした協定）	かすみがうら市・産業能率大学	28.1.26	かすみがうら市・産業能率大学・筑波銀行の連携協力にかかる協定（市の地域活性化と大学の人材育成を主とした協定）	自治体等名	実施時期	取組内容・効果等	北 茨 城 市	24. 2	北茨城市物産展の開催（水戸ドライブイン）
自治体等名	締結日	協定名・協定内容																																										
北 茨 城 市	24.2.2	北茨城市の復興支援にかかる四者による包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）																																										
大 洗 町	24.4.2	大洗町の復興支援にかかる包括的提携協定（復旧・復興を主とした協定）																																										
茨 城 大 学	24.11.30	茨城大学と筑波銀行の連携協力にかかる協定（県北観光振興を通じた地域活性化を主とした協定）																																										
常陸大宮市	25.2.6	常陸大宮市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
大 子 町	25.3.18	大子町の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
龍 ヶ 崎 市	25.4.3	龍ヶ崎市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
高 萩 市	25.4.8	高萩市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
常陸太田市	25.12.16	常陸太田市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
石 岡 市	26.6.30	石岡市の地域振興に関する協定（復興条項を含む地域振興・地域活性化を主とした協定）																																										
かすみがうら市	27.4.2	かすみがうら市の地域振興に関する協定（まち・ひと・しごと創生法、地域活性化を主とした協定）																																										
かすみがうら市・産業能率大学	28.1.26	かすみがうら市・産業能率大学・筑波銀行の連携協力にかかる協定（市の地域活性化と大学の人材育成を主とした協定）																																										
自治体等名	実施時期	取組内容・効果等																																										
北 茨 城 市	24. 2	北茨城市物産展の開催（水戸ドライブイン）																																										

		24. 5 北茨城市物産展の開催（稲敷ショッピングセンターばるな） 24. 7 「るるぶ北茨城市」の発刊による観光誘客 24. 8 北茨城市民夏まつり（復興祭）へのイベント協力 （秋田竿燈招致・秋田／山形物産展によるチャリティ協力等） 24. 9 新たな観光イベント「ノルディックウォーキング」の開催 24.12 北茨城市物産展の開催（稲敷ショッピングセンターばるな） 水戸ホーリーホックによる少年サッカー教室の開催 25. 3 北茨城市物産展の開催（宇都宮インターパーク） 25. 8 北茨城市民夏まつりへのイベント協力 （山形花笠踊り招致） 25.10 ジオ・ノルディックウォーキングの開催 25.12 北茨城市物産展の開催（ヨークベニマルつくばみらい店） 26. 4 ノルディックウォーキングボールの寄贈 26. 8 北茨城市民夏まつりへの協力 （アイドルグループ招致） 26.10 ノルディックウォーキングツアーの開催 26.10 全国あんこうサミットへの協力 （山形県鶴岡市の招致） 27. 1 広域的地域間交流への協力 （山形県鶴岡市「日本海寒鰯まつり」への出展協力） 27. 8 北茨城市民夏まつりへの協力 （おもちゃ博及びサンバチームの招致） 27.10 ノルディックウォーキングツアーの開催 28. 1 広域的地域間交流への協力 （山形県鶴岡市「日本海寒鰯まつり」への出店協力、「雪国体 験親子バスツアー」への協力） 28. 1 全国あんこうサミットへの協力 （山形県鶴岡市の招致） 28. 2 広域的地域間交流への協力 （山形県鶴岡市の北茨城市視察への協力）
	大 洗 町	24. 7 ビーチバレー全国大会、大洗海上花火大会への協賛 24.10 「大洗国際オープンテニストーナメント 2012」への協賛 24.11 「るるぶ大洗」の発刊による観光誘客 24.12 水戸ホーリーホックによる少年サッカー教室の開催 25. 1 日本総合研究所による観光セミナーの開催 25. 3 東日本大震災復興支援「少年野球教室大洗カップ」の開催 25. 7 広域的地域振興協定の締結 （大洗町、にかほ市、筑波銀行、北都銀行による四者協定） 25.10 広域的地域振興協定に基づく第 1 回協議会の開催 25.11 大洗あんこう祭りへの協力 26. 2 広域的地域振興協定に基づく交流事業の協力 （「雪国体験ツアー」への参加） 26. 8 「茨城県大洗港水揚げしらすご飯」商品開発への協力 26.11 大洗あんこう祭への協力 27. 3 大洗町と産業能率大学の地域活性化への取り組みへの協力 （大洗産「しらす」の普及） 27. 4 東京「自由が丘」での「しらす Day」開催への協力 27. 5 東京「自由が丘スイーツフェスタ」での「しらすまつり」開 催への協力 27. 7 大洗海上花火大会、JVA ビーチバレーボール in 大洗への協賛 27.10 東京「自由が丘」で「しらす WEEK」を開催

		27.11	大洗あんこう祭への協力
		28. 1	大洗「食」の商談会開催への協力
	茨 城 大 学	24. 9	「岡倉天心記念六角堂等復興基金」への寄付
		24.12	六角堂復興「天心に捧ぐ」コカリナコンサートへの協賛
		25. 6	茨城県北ジオパーク「インタープリター養成講座」の共催
		26. 3	茨城県北ジオパークでの共同事業 (ジオ看板製作、ジオマップ修正等についての連携)
		26. 6	茨城県北ジオパーク「インタープリター養成講座」の共催
		27. 3	茨城県北ジオパーク「空撮 PV」制作への協力 (離着陸する場所など自治体との交渉を担当)
		27. 6	茨城県北ジオパーク「インタープリター養成講座」の共催
	常陸大宮市	25. 6	水戸ホーリーホックによる少年サッカー教室の開催
		25.12	「るるぶ常陸大宮市・太子町」の発刊による観光誘客
		27. 3	まるごと魅力体験ツアー（モニターツアー）への協力 (企画アドバイザー、行員参加募集を担当)
	大 子 町	25.11	奥久慈太子まつりへの協力 (奥久慈しゃもと常陸牛の無料試食会への協賛)
		25.12	袋田の滝ライトアップ事業への協力
		26.11	「るるぶ常陸大宮市・太子町」の発刊による観光誘客
			奥久慈太子まつりへの協力 (奥久慈しゃもの無料試食会への協賛)
			太子町ライトアップ事業「太子来人」への協賛
			水戸ホーリーホックによる少年サッカー教室の開催
		27. 3	「奥久慈りんごのアップルパイ」商品開発への協力
		27.11	太子町ライトアップ事業「太子来人」への協賛
		27.11	奥久慈太子まつりへの協力 (うまいものグランプリへの協力)
		28. 2	奥久慈太子アップルパイを食べよう！への協賛
		28. 3	ウルシ植栽 2016 への協力
	龍 ヶ 崎 市	26. 3	「るるぶ龍ヶ崎」の発刊による観光誘客
			市制施行 60 周年記念事業への協力
		26. 5	龍ヶ崎とんび風作り教室への協力
		26.10	親子体験教室「龍ヶ崎とんび風を作ろう！」への協力
		26.12	県南女子力推進プロジェクト「ハナウタノヒ」への協力
		27. 1	龍ヶ崎とんび風あげ大会への協力
		27.11	龍ヶ崎とんび風作り教室への協力
		27.12	ひだまりのまちプロジェクト「ひだまりのひ」への協力
		28. 1	龍ヶ崎とんび風あげ大会への協力
	高 萩 市	25. 5	常陸風土記勅撰 1300 年記念事業への協賛
		25. 6	水戸ホーリーホックによる少年サッカー教室の開催
		25.10	「るるぶ高萩」の発刊による観光誘客
		25.11	高萩市復興産業祭への協力
		26.11	高萩市産業祭への協力
		27.11	高萩市産業祭への協力
	常陸太田市	26. 2	「子育て支援施策」応援金融商品の設定
		26. 9	「子育て応援フェア」への協力
		26.11	「子育て上手常陸太田 子・子・育メッセ」への協力
		27. 1	子育て応援施設へのフロアーマットの寄贈
		27.11	「子・子・育メッセ 2015」への協力
	石 岡 市	26. 8	筑波連山天空ロード&トレイルラン in いしおか大会への協

		27. 3 27. 8	力 「るるぶ石岡」の発刊による観光誘客 筑波連山天空ロード&トレイルラン in いしおか大会への協力
	か す み が う ら 市	【主要イベントへの協賛】 24. 8 24.10 24.11 25. 8 25.10 25.11 26. 8 26.10 26.11 27. 8 27.10 27.10 28. 2	第 25 回あゆみ祭 第 1 回かすみがうらエンデューロ 第 8 回かすみがうら祭り 第 26 回あゆみ祭り 第 2 回かすみがうらエンデューロ 第 9 回かすみがうら祭り 第 27 回あゆみ祭り 第 3 回かすみがうらエンデューロ 第 10 回かすみがうら祭り 第 28 回あゆみ祭り 第 4 回かすみがうらエンデューロ 第 43 回自由が丘女神まつりで「かすみがうらブース」を設営し、地域資源のPRを実施 「雪入ふれあいの里公園を拠点としたトレッキングコース」の策定への協力
	坂 東 市	24. 5 25. 5 25. 9 25.11 26. 5 26. 9 27. 5	7 市町（北茨城市・大洗町・笠間市・龍ヶ崎市・古河市・守谷市・行方市）による第 1 回茨城物産展の開催 10 市町（北茨城市・大洗町・笠間市・古河市・常陸大宮市・常陸太田市・大子町・高萩市・八千代町・取手市）による第 2 回茨城物産展の開催 「月見の茶会」（事業所交流会）への参加 「全国ねぎサミット 2013／ばんどう食の祭典」への協力 12 市町（北茨城市・大洗町・笠間市・古河市・常陸大宮市・常陸太田市・大子町・高萩市・八千代町・取手市・石岡市・常総市）による第 3 回茨城物産展の開催 「月見の茶会」（事業所交流会）への参加 11 市町（北茨城市・大洗町・古河市・常陸大宮市・常陸太田市・大子町・八千代町・かすみがうら市・龍ヶ崎市・石岡市・常総市）による第 4 回茨城物産展の開催
	日 立 市	26. 1 27. 1	「スポーツ医学セミナー」の開催 サッカー日本代表前チームドクターによる特別講演会の開催
	そ の 他 自 治 体 等	25. 4 25. 5 25.10 25.11 25.12 26. 4	映画「天心」試写会開催（映画「天心」製作委員会との連携） 地域振興映画「走れ」「シガノココロ」上映会開催（（一社）カミスガプロジェクトとの連携） 東京「自由が丘女神まつり」での茨城県PR（自由が丘商店街振興組合との連携） 「大宮ソニックシティビル」での茨城県PR（武蔵野銀行との連携） 地域振興映画 3 部作上映会開催（（一社）カミスガプロジェクトとの連携） 東京「自由が丘さくらまつり」での茨城県PR（自由が丘商店街振興組合との連携）

		26. 4	映画「天心」上映会開催（映画「天心」製作委員会との連携）
		26. 5	東京「自由が丘スイーツフェスタ」で茨城物産展を開催（自由が丘商店街振興組合との連携）
		26. 6	新生銀行本社社員食堂で「茨城フェスタ」を開催
		26. 6	地域振興映画「あかいはし、とりのみち。」上映会開催（(一社)カミスガプロジェクトとの連携）
		26.10	東京「自由が丘女神まつり」で茨城物産展を開催（自由が丘商店街振興組合との連携）
		27. 5	「MOCO フェスタ 2015」への協力
		27.10	東京「自由が丘女神まつり」で茨城物産展を開催（自由が丘商店街振興組合との連携）
		28. 3	(株)トイカードによる常総市への「子ども商品券」の寄贈への協力

・行内宿泊補助金制度による宿泊施設支援(平成 26 年 3 月末終了)

平成 23 年度下期から累計 1,575 名

<宿泊実績> (平成 26 年 3 月末現在)

宿泊施設所在地	人 数	宿泊施設所在地	人 数
大洗町	688 名	日立市	72 名
北茨城市	404 名	常陸大宮市	50 名
大子町	277 名	潮来市	10 名
ひたちなか市	74 名	合 計	1,575 名

・『あゆみアシスト』による被災地支援(平成 28 年 3 月末現在)

平成 26 年 4 月に運用開始

被災地域の観光事業支援として日帰りでも利用可能

<利用実績> (平成 28 年 3 月末現在)

利用施設所在地	人 数	利用施設所在地	人 数
大洗町	527 名	鹿嶋市	33 名
大子町	181 名	神栖市	52 名
ひたちなか市	104 名	潮来市	25 名
北茨城市	119 名	その他（福島県等）	60 名
日立市	54 名	合 計	1,155 名

・県産品の行内斡旋販売による支援（これまでの販売累計 8,346,522 円）

<販売実績> (平成 28 年 3 月末現在)

支援自治体	販売額
坂東市（猿島茶）	593,490 円
北茨城市（海産物）	1,367,500 円
かすみがうら市（出羽屋／佃煮）	830,893 円
河内町（河内米）	996,924 円
北茨城市（海産物）（第 2 回）	908,600 円
ひたちなか市（干しいも）	620,540 円
大子町（奥久慈茶）	126,651 円
北茨城市（海産物）（第 3 回）	332,000 円
北茨城市（海産物）（第 4 回）	532,200 円
ひたちなか市（干しいも）（第 2 回）	289,800 円
北茨城市（海産物）（第 5 回）	251,000 円
大子町（奥久慈茶）（第 2 回）	124,146 円

北茨城市（海産物）（第 6 回）	538,400 円
ひたちなか市（干しいも）（第 3 回）	256,740 円
大子町（奥久慈茶）（第 3 回）	105,408 円
北茨城市（海産物）（第 7 回）	184,600 円
北茨城市（海産物）（第 8 回）	194,200 円
ひたちなか市（ほしいも）（第 4 回）	93,430 円
合計	8,346,522 円

・ 県産品のキャンペーン景品採用による支援

対象キャンペーン	実施回数	採用県産品	述べ購入金額
投資信託キャンペーン	5 回	栗甘露煮、落花生等	7,654 千円
定期預金キャンペーン	8 回	宿泊券、あんこう鍋等	11,469 千円
個人向け国債キャンペーン	4 回	宿泊券、地酒、お茶等	2,331 千円
合 計			21,454 千円

地元県産品の販売支援のため、キャンペーン企画の景品等に積極採用しております。

【成果（効果）】

- ・ 観光情報誌「るるぶ」の広域頒布の継続により、繁忙期においては、るるぶ発刊自治体の宿泊施設が満室になるなどの効果が現れてきております。
- ・ 『あゆみアシスト』や、県産品の行内斡旋販売、キャンペーン景品への県産品採用などの行内の取組みについて、被災自治体の宿泊施設や事業者等から賞賛の声をいただいております。
- ・ 本プロジェクトを推進してきた中で、県内の多くの自治体より地域振興や地方創生に対する相談及び協力要請を頂くようになり、協定締結についての問い合わせも増加しております。
- ・ 地域振興協定を締結した自治体等とは、協定に基づき連携をさらに強化し、地域復興及び地域振興の取組みを展開しております。

【取組み状況に対する評価および今後の課題】

- ・ 地域に甚大な被害をもたらした東日本大震災からの復旧・復興支援を行うことは、地域金融機関として必要な取組みと認識しております。
- ・ 震災から 5 年が経過する中、北茨城市の大津港を除く茨城県内の主要インフラ等は復旧・復興を遂げたものの、依然として放射能問題は終息しておらず、風評による観光や食の分野での信頼回復は道半ばにあると捉えており、引き続き自治体や関連団体との連携を深め、積極的に支援していく必要があると考えております。
- ・ 復興支援から持続的な地域振興へ積極的に関わっていく態勢を強化する観点から、25 年 4 月より「地域振興部」を発足させ、これまで以上に地域金融機関としての役割を積極的に果たすべく、地域復興・振興の取組みを進めてまいりました。
- ・ 地域復興支援プロジェクト『あゆみ』は、平成 28 年 3 月で計画期間を終えましたが、これまでの『あゆみ』を継続発展させた地域復興支援プロジェクト『あゆみ』を平成 28 年 4 月から 5 年間の計画で新たにスタートさせました。

